



広報

しほ

2023
12

No.225

上手に書けるかな

- 特集（七戸高等学校）————— 2~3
- まちのできごとあれこれ ——— 4~6
- 保健情報 ————— 7~9
- 行政のひろば ————— 10~16
- 図書情報 ————— 17
- お知らせ ————— 18~21

11月7日、七戸高等学校（森田勝博校長）の生徒による子育て支援活動として、城南児童センター利用児童を対象に書道教室が行われました。当日は、高校生が先生となって、児童たちへ書道を教えました。

体験した児童は、「大きい紙に自分の名前を書いたとき、筆が大きくてあまり上手に書けなかったけど、最後まで書くことができましたよかったです。」と話しました。

七戸高等学校の取組等について2~3ページで紹介していますので、ご覧ください。

夢をデザインする 青森県立七戸高等学校

～七戸高校の魅力と取組を紹介します～

1 学校の歴史

- ① 創立100年を迎える
- ② 伝統校

青森県立七戸高等学校は、大正15年に創立した「七戸町立実科高等女学校」を前身とし、令和7年には創立100周年を迎える歴史ある学校です。また、平成8年には、県内初となる総合学科を設置しました。



2 総合学科の特徴

- ① あらゆる進路に対応

- 普通高校と専門高校の両方の科目を学ぶことができる。
- 科目「産業社会と人間」での、社会人講話、大学見学、職業体験などとおして、自分の将来について深く学ぶことができる。
- 専門高校は入学前に学科を決定して受験しなければならないが、総合学科は入学後1年間かけて進路に応じた系列（学科のようなもの）を選択することができる。

※人文科学系列、自然科学系列、情報ビジネス系列、福祉健康系列

- 進学から就職まであらゆる進路に対応した教育課程が編成され、自分が希望する進路に合った自分だけの時間割を作り、少人数制のきめ細かい指導を受けることができる。

- ◎現在、県内で総合学科を設置している高校は、本校のほか大湊高校、青森中央高校、木造高校、尾上総合高校、野辺地西高校。

- ◆過去3年間における国公立大学合格実績
弘前大学、青森保健大学、青森公立大学、北見工業大学、釧路公立大学、公立千歳科学技術大学



卒業生の進路状況

□進学 ■就職

R4年度卒業生	57人 (59%)	40人 (41%)
R3年度卒業生	56人 (60%)	38人 (40%)
R2年度卒業生	73人 (57%)	54人 (43%)

3 七戸公営柏葉塾

- ① 七戸高校へ入学すると
- ② 無料で通塾

七戸町の支援により開講した「七戸公営柏葉塾」は、今年度で開講3年目を迎えました。七戸高校の生徒であれば誰でも通うことができ、現在約4割の生徒が利用しています。一斉学習ではなく個別学習なので、放課後すぐに通塾する生徒、部活動が終わってから通塾する生徒、土曜日を中心に通塾する生徒など、利用形態は多種多様です。

4 部活動

- ① 特色ある部活動は活躍の
- ② チャンス

硬式野球、バスケットボール、バドミントン、卓球などはもちろんのこと、ボクシング、空手道、アーチェリー、新体操など他校にはあまり見られない部活動もあり、生徒は日々練習に励んでいます。空手道部は今年度、久し振りに東北大会出場を果たしました。以下は、現在ある部活動の一覧です。

- 運動部：硬式野球、バレーボール、バスケットボール、卓球、ボクシング、ソフトテニス、陸上競技、ソフトボール、バドミントン、アーチェリー、新体操
- 文化部：茶華道、書道、美術、吹奏楽、ビジネス、青少年赤十字



5 外部との連携

「総合的な探究の時間」で
特色ある取組を

科目「総合的な探究の時間」を中心に、外部と連携した学習活動に力を入れています。具体的には、七戸町や町内企業、関係機関等と連携し、商品開発や地域活性化プランの提案、地域課題解決などに取り組んでいます。そして、1年間の学習成果を校内総合学科発表会で発表し、上位に選ばれると県大会に出場します。



6 その他

地域との関わりを大切に

- (1)他校種との連携にも力を入れ、福祉健康系列は創作ダンスやユニバーサルスポーツである「ボッチャ」などを通じた七戸養護学校との交流を毎年行っています。昨年度は球技大会でボッチャを取り入れ、優勝したチームと七戸養護学校との特別試合も行いました。
- (2)しちのへ秋祭りでは、全校生徒が参加する流し踊り「トラジョサンバ」を町民に披露し、町に活気を与えています。



～ 柏葉塾の窓～



おしごと講話

七戸公営柏葉塾 マネージャー 水上 雅俊

11月に入り、気温が下がりだんだんと寒くなってきましたね。インフルエンザ等も流行り始めていますので体調管理には気をつけていきましょう。

さて、11月2日に七戸公営柏葉塾で行われました「おしごと講話」について紹介いたします。今回は、第7回目となり、七戸町に事業所がある「VENA ENERGY (ヴィーナ エナジー)」(本社：東京都港区)の社員の方々にお越しいただきました。「VENA ENERGY」は、世界9か国に拠点を置く、太陽光発電・風力発電におけるアジア太平洋地域最大の独立系再生可能エネルギー発電事業者です。



当日の日程は2部構成で、1部では会社の概要や取り組みについてお話して頂きました。講師の方々は、質問をうまく取り入れながら楽しく、わかりやすく説明されていました。最初は生徒も緊張から積極的に関心を持って質問に答えることができませんでしたが、後半になるにつれ発言が増えてきました。2部では英語の授業をして頂きました。英語の授業は学校の授業のようなものではなく、英語を使ってコミュニケーションをとるものや、ゲームを取り入れながら楽しく学べるような内容になっておりました。参加した生徒は、英語が苦手な生徒が多く、最初は戸惑っていましたが後半になるにつれ、笑顔も見られ楽しく勉強していたようでした。どの生徒も終わった後は、「楽しかった」、「また参加したい」などの意見が多かったです。講師の皆様、本当にありがとうございました。今回だけで終わらせることなく継続して企画していきたいと考えております。

また、柏葉塾では、「おしごと講話」の講師を担ってくださる方を募集しております。ご興味のある方、高校生に伝えたいことがある方はぜひお気軽に七戸公営柏葉塾 (☎51-6075) にご連絡ください。



豊かな感性を育てる 芸術教室



▲指揮を体験する様子

10月23日、七戸高等学校（森田勝博校長）で、「東京サロンシンフォニーオーケストラ キャラバン隊」を招いて芸術教室が行われました。キャラバン隊は、指揮、テノール歌手、バイオリン、ビオラ、チェロ、パーカッション、ピアノの7名編成で演奏を披露しました。

芸術教室では、各楽器の演奏方法について紹介され、生徒が実際に楽器に触れながら演奏を体験しました。

ビオラの演奏体験をした三上真妃琉^{まひる}さんは、「腕の角度や弦に指が届かなくて難しかったが、演奏はとても楽しかったです。」と感想を話しました。

健康な毎日を 上北郡シニアいきいき勉強会

10月24日、七戸中央公民館で上北郡老人クラブ連合会（岡田寛視会長）が、高齢者自らが高齢期のあり方に関心と理解を深めるとともに、明るい長寿社会の実現を目指し、生きがいの向上に努めることを目的に、上北郡シニアいきいき勉強会を開催し、上北郡内老人クラブ連合会員約150名が参加しました。開会式で、岡田会長は「笑って日頃のストレスを解消するいい機会です。健康が第一ですので、笑って免疫力を高めましょう。」と挨拶を述べました。

勉強会では、津軽伝統「金多豆蔵人形一座」による公演が披露され、津軽弁でテンポよく進む話に会場はたくさんの笑い声で溢れていました。また、参加者による舞踊や歌が披露されました。



▲金多豆蔵人形一座による人形劇

しちのへサッカーフェスティバル



▲パスを受けてボールを蹴る園児

10月28日、中央公園屋内スポーツセンターで、七戸サッカー協会（田中淳一会長）によるしちのへサッカーフェスティバルが開催されました。町内のこども園・保育園の園児が一堂に集まり、ドリブル競争やコーン当て競争など様々な種目を楽しみました。ボールがいろんな方向へ行ったり、隣のコートまで転がったりしてしまっても一生懸命にボールを追いかけて、競技に取り組んでいました。

日頃の感謝を込めて 道の駅感謝祭



▲たくさんの人で賑わう産直七彩館

今年『じゃらん』全国道の駅グランプリ2023で第4位にランクインした「道の駅しちのへ」において、10月28・29日の2日間、道の駅感謝祭が盛大に行われました。

道の駅で使えるお買い物券最大5千円分が当たるレシート抽選会や、産直七彩館で野菜や果物などの販売のほか、屋外では、町内や近隣市町村から様々な出店がありました。

レストラン絵馬では、感謝祭限定メニューを数量限定で販売するなど、日頃の感謝を込めたイベントに、県内外からおよそ9,000人が訪れ賑わいをみせておりました。

新谷祥子さんが演奏を披露

11月20日、城南小学校（小笠原小百合校長）で、打楽器奏者の新谷祥子さんを招いたキャリア講話及び音楽鑑賞教室が行われました。

演奏会では、マリンパで城南小学校の校歌やジャズなど様々な曲の演奏や、児童と一緒にリズム体操などを行いました。

吹奏楽部に所属する浦田幸子さんは、「講話では、好きなことを長く続けること。好奇心を持つことを学びました。演奏会では、いろいろな曲を演奏してもらい、私もたくさん練習して新谷さんのように演奏できるようになりたいです。」と感想を話しました。



▲演奏を披露する新谷祥子さん

柏葉公園のもみの木の保護について

柏葉公園のもみの木は、平成22年に枝折れにより幹に亀裂が生じたことから、倒木防止のため添え木を取り付けて保護を行ってきました。

今回、添え木等が老朽化してきたことから、新たなものに交換する工事を行いました。亀裂部周辺で腐朽の拡大が確認され、添え木では耐えきれずに倒木する危険性が非常に高いと判断されました。

従って、公園利用者などの安全確保のため、やむなく亀裂部から上の幹を切り詰めることとしました。

なお、今後は元気よく上に伸びている脇枝を生かし、もみの木の保護を行っていきます。



受章おめでとうございます



秋の叙勲
【瑞宝単光章】

鳥谷部 忠志 さん
(72歳/上町野)
消防功労
〈元 青森県七戸町消防団分団長〉



秋の叙勲
【瑞宝単光章】

成田 文廣 さん
(71歳/上町野)
統計調査功労
〈元 各種統計調査員〉



令和5年度地方教育行政功労者表彰
(文部科学大臣表彰)

附田 道大 さん
(73歳/ニツ森)
〈七戸町教育委員会教育長〉

善意ありがとうございます

ナナラボ (代表 森山 大) 様から、10月1日に柏葉館にて開催された「ミニ四駆イベント シチノヘバーニング」のチャリティ抽選会の収益金から、3万円相当の児童図書を七戸中央図書館へ寄贈いただきました。

温かい善意をありがとうございます。大切に活用させていただきます。

古本リサイクル市 ご協力ありがとうございました

10月21日、22日に南公民館において開催した「古本リサイクル市」に、本や雑誌のご提供をいただき、ありがとうございました。

両日、たくさんの方が来場され、本探しに夢中の様子でした。

また、切り絵・折り紙コーナーも人気で親子で楽しんでいる姿が見られました。



○新型コロナワクチン接種について

令和5年秋開始接種について

【コールセンター受付時間の変更について】

12月1日より「新型コロナワクチンコールセンター」の受付時間を変更しました。
 変更前 8:00 ~ 17:00 → 変更後 13:00 ~ 17:00

【接種券発送について】

接種対象者すべてに接種券の発送が完了しました。
 接種券が届かない、紛失した等で再発行を希望される方は、接種券を発送しますので、右のQRコードを読み込みオンライン申請を行うか、新型コロナワクチンコールセンターで接種券の申請をしてください。



【集団接種を実施します】

9月20日以降、初回接種を終了*した生後6か月以上のすべての方に対して、新型コロナのオミクロン株(XBB.1.5)に対応した1価ワクチン(XBB.1.5対応ワクチン)の接種を行っています。*5歳以上の方は1・2回目の接種、生後6か月～4歳の方は1～3回目の接種

期 日 12月16日(土) ※接種には予約が必要です

受付時間 10:00～11:00

場 所 公立七戸病院外来ホール

対 象 中学生以上

使用ワクチン ファイザー社ワクチン

接種予約 右のQRコードを読み込みオンライン申請を行うか、新型コロナワクチンコールセンターで予約をしてください。



これまで新型コロナは年末年始の後に流行しています。重症化リスクの高い高齢者等はもとより、若い方も年内中のワクチン接種をご検討ください。

【接種券の申請・接種予約】 新型コロナワクチンコールセンター ☎51-0822
 【新型コロナワクチンに関する相談】 保健福祉課 ☎68-4631

冬の感染症を
 予防しましょう!

ウイルスや細菌は低温や低湿度を好み、冬は夏よりも長く生存するため感染力が強くなります。加えて、空気が乾燥していると、ウイルスがより遠くまで飛ぶようになり、一度の咳やくしゃみによる感染範囲が広がり、感染スピードも上がります。冬に流行する感染症で代表的なものはインフルエンザです。

感染症にかからないために、流行前のワクチンの予防接種、外出後や食事前の手洗い（正しい手の洗い方を参考にしてください）、適切な湿度の保持、十分な休養とバランスのとれた栄養摂取、こまめな換気、人が集まる場所でのマスクの着用といった基本的な感染症対策を徹底しましょう。

マメに 正しい手の洗い方

手洗いの前に

- ・爪は短く切っておきましょう
- ・時計や指輪は外しておきましょう

- 1 流水でよく手をぬらした後、石けんをつけ、手のひらをよくこすります。
- 2 手の甲をのぼすようにこすります。
- 3 指先・爪の間を念入りにこすります。
- 4 指の間を洗います。
- 5 親指と手のひらをねじり洗います。
- 6 手首も忘れずに洗います。

石けんで洗い終わったら、十分に水で流し、清潔なタオルやペーパータオルでよく拭き取って乾かします。

マメに手洗い、マメにマスクでインフルエンザ予防!

厚生労働省 ●さらに詳しい情報は…インフル 速発着

食生活改善推進員つうしん

活動紹介：郷土料理講習会

食生活改善推進員が講師となり、七戸町の郷土料理とその特徴について伝える教室です。不定期開催ですが、学校から依頼を受けて中学生と一緒に地域の郷土料理の種類や特徴を学び、長いもすいとんやなべっこ団子などを作りました。今年度は11月に七戸中学校3年生を対象に講話と調理実習を行いました。現在開催中の養成講座でも、受講者から郷土料理を知りたい・伝えたいという声が聞かれます。推進員同士の勉強会や小中学校の食育教室を通し、若い世代にも郷土料理を伝えていきたいと考えています。

冬休みのおやつに
作ってみませんか？

なべっこだんご

【七戸町食生活改善推進員協議会提供レシピ】

材料（5人分）

- ・もち粉…60g
- ・うるち粉…40g
- ・水…75cc
- ※だんご粉100gと水75ccでも可
- ・つぶあん…250g
- ・水…適量
- ・塩…1g

〈作り方〉

- ①もち粉とうるち粉を混ぜて、水を少しずつ入れながらこねる。耳たぶの柔らかさまでこねる。
- ②①をひと口大にちぎって丸め、真ん中に窪みをつけて、熱湯を沸かして茹でる。
- ③別の鍋につぶあんと水を入れ、とろみがつくまで煮る。味見をしながら塩を入れて整える。
- ④③の中に②のだんごを入れて混ぜ、器に盛る。



問合せ先 七戸町食生活改善推進員協議会事務局（保健福祉課内） ☎68-4631

上十三保健所健康相談日程

事前予約をし、受付時間を守ってご利用ください。

〈場 所〉上十三保健所 〈問合せ先〉 ☎23-4261

日にち	種 別	受付時間	対象など
12月13日(水)	療育相談	9:00～11:30	乳幼児の発達が心配な方
12月19日(火)	B型およびC型肝炎検査	13:00～13:30	県内市町村に住所を有し、過去に検査を受けたことがない希望者
	HIV（エイズ）に関する相談	13:30～14:30	希望者
12月20日(水)	精神保健福祉相談	13:00～14:00	精神・神経・飲酒などの相談がある方
随時相談	女性健康相談	随 時	思春期から更年期に至る女性

※HIV(エイズ)の検査の結果は当日にお知らせします。また、B型およびC型肝炎検査の結果は約2週間かかります。

「第75回人権週間」について

青森地方法務局および青森人権擁護委員協議会では、毎年12月4日から12月10日までを人権週間とし、世界人権宣言の周知と人権尊重思想の普及高揚を図っています。

同週間に併せて、「ハンセン病を正しく知るためのパネル展」を下記のとおり実施します。ぜひ、この機会にお立ち寄りいただき、ハンセン病について考えてみませんか。

●期 間：12月4日(月)から8日(金) 10:00～15:00まで

●場 所：青森市長島一丁目3-5

青森第二合同庁舎 1階共用会議室 ※入場無料

認知症について No.8

認知症の人を介護する家族の気持ちを理解しよう

認知症の人を介護していると、「認知症だとわかっていても、つい怒ってしまう」、「自分の親なのに、言動を受け入れられない」など、様々なことからストレスを感じる家族も少なくありません。一緒に楽しく過ごしていた昔のことを思い出すと、心苦しくなることもあると思います。

家族の気持ちを理解し、どんな応援をすればよいか考えることは認知症の人やその家族を地域で支えるのに、とても大切なことです。周囲の人のちょっとした気づきや声がけで、ほっとできたり、心の支えになり、人に頼ろうと思えるようになります。

○認知症の人を介護する家族が抱える大変さについて

1. 同じことを何度もきかれる大変さ

認知症の症状を理解していても、さんざん繰り返されると、特にこころや時間の余裕が持てないときほど、よくない事だとわかっていてもつい、返す言葉や表情がだんだんとトゲトゲしいものになってしまうのは無理もないことかもしれません。

2. 目を離せない大変さ

道に迷ってしまう、ふと家を出て行くなど、万が一の危険性がある方の介護は、夜寝ている時でも、常に気を張り続けなければなりません。そのような環境におかれると介護者の精神的・肉体的な疲労が蓄積しやすくなります。

3. 介護者のペースでできない大変さ

介護者の方が「ちょっと待って!」と本人に伝えても、認知症ではこの「ちょっと」という時間の間隔に支障をきたすため、あたかも「待てない」ように見え、自分のペースで介護できない＝振り回されるような状況につながりやすくなります。

4. ありがとうと言ってももらえない大変さ

本人からありがとうと言ってももらえないというよりは、介護者の周囲の人(例えば家族や親類など)から自分の大変さを理解してもらえない、感謝されない、介護して当たり前、という状況がより大変さを感じるかもしれません。

5. 身近な家族(よく関わっている人)が妄想の対象になってしまう大変さ

一生懸命介護しているのに疑われたり、周りから理解されず、介護者が孤立感をつのらせ、負担をひとりで背負ってしまうという悪循環につながりかねません。



○周囲の気づきが相談の第一歩。介護は一人で抱え込まずに周囲に相談しましょう!!

<友人が異変に気づいたことから介護サービス利用につながり、介護者がほっとしたAさんの事例>

68歳のAさんは自宅から車で50分程のところまで一人暮らしをしている88歳の母親の支援をしています。母親は2年前から弱気になり、昼夜問わずAさんへの電話が増えたので受診したところ、医者からは初期の認知症だと言われました。

Aさんが会いに行くと落ち着いた様子なのですが、夜や明け方になると電話をしてくるようになりました。次第に症状は進行して、「胸が苦しい」「薬を飲み間違えた」「眠れない」などの体調に関することや「とにかく早く来て」「助けて」という電話に、夜中や早朝に急いで駆け付けたこともありました。

このような状態が続き、Aさんは、夜寝ていても「いつ電話がかかってくるのか」と気が休まらず、電話の音がしたかと思って飛び起きたり、動悸がするようになってしまいました。

ある日、遊びに来た友人がAさんの異変に気がつき「どうしたの? 顔色が悪いけどちゃんと眠れているの?」と問いかけたことで、Aさんはホロホロと涙を流し、友人に母親の介護について話しました。友人から「そんな大変な状況だったのに知らなくてごめんなさい。でも、何でも1人でこなそうとしないで、包括支援センターに相談してみたら?」「もし、相談しにくいのなら、私が電話してみようか?」などと言ってくれました。

Aさんはしばらく相談できずにいましたが、友人が包括支援センターに電話をしてくれ、その後、すぐに相談員が訪問してくれました。母は週1回デイサービスに通うことになり、Aさんの唯一ほっとできる休日になりました。Aさんは、友人の温かい言葉がけと素早い行動に感謝しています。



認知症や介護の相談先 介護高齢課(地域包括支援センター) ☎68-3500



健康教養 ポリファーマシー 2

公立七戸病院 院長 小野 正人

今月も薬関係の続き。“薬多い状態”の是正対策について。“薬多い状態”について医療側は大昔から気づいていました。2005年に日本老年医学会から高齢者の薬剤適正使用ガイドラインなるものが出ています。ガイドラインというからには、少なくともその時点までの長期の膨大な研究から導き出されたものです。2015年に改定版さえ出しています。だからこの問題はすでに検討されて、結論がほぼ出ています。“薬多い状態”のために有害なことが起こりやすい人は、75歳以上の後期高齢者か、体力的に弱い人であること。またアブナイ薬たちはすでに包括的に特定されています。そこまでできているのなら、世の中の“薬多い状態”はひよっとしたら、少し位よくなっているんじゃないかね？と期待しますよね。厚労省の作った高齢者医薬品適正使用検討会での調査結果・2006年から2021年まで5年毎の調査では“薬多い状態”には何も変化はなかった。おーん？でしょ。75歳以上で7種類以上（厚労省の薬多い状態の定義）の薬を処方されている人は、どの時代もほぼ25%前後でした。4人に1人が“薬多い状態”になっていて、悔しいことにその比率は全く変わらないのです。つまりガイドラインでは何も解決されていないという事になる。ここからが今月の本題。大部分の医師は“薬多い状態”が少なくないのは知っています。では、なぜ薬が減らせないのか？ここで誤解を恐れずに、はっきり言うならば、歴代の多数の医師によって積み上げられた薬の山を崩す責任が“半端でなくいやらしい”というのが一番大きいかな。ガイドラインぐらいじゃ、薬を減らす現場の医療的責任を減らしてくれてないのです。要するに、減薬ガイドラインが黄門さまの印籠みたいな役割をしてくれないのです。典型的に印籠が通用するのは、次のような人。自然に食欲が減って、薬が飲めない。あー、もうそれは仕方がないよねで、患者も医療も双方が納得する。しばらく薬をやめて経過を観察しているうちに元気になってきて、なんの症状もなく食事もパクパク食べだした。では、あの薬の山は一体何だったんだろう？ってな場合です。実際医者が多かれ少なかれ、類似の物語を経験します。だから逆から考えると、ホントはもっと大胆に減薬を試みるべきなのでしょうね。しかも理屈では減薬すべき薬剤の“あたり”までついているのです。なのに、減薬できない原因の二つ目が“医師は絶対にミスしないのが当たり前”の世間の圧力。この中での減薬は非常に難しい。この当たり前圧力が排除できずに、前と同じ薬が出るのです。ここで、非難も誤解も恐れずに、今回の結論です。減薬は医師だけでなく、患者さん自身や家族も受容する覚悟があると実現しやすい。薬多めの患者さんとそのご家族さん、この覚悟をかりつけ医と少しは共有しませんか？もし、共有できれば、多分得です。覚悟も不能になる認知症になる前にしっかり考えましょう。

お詫びと訂正

広報しちのへ11月号【おいしい給食いただきます！】の校長名に誤りがありました。訂正してお詫び申し上げます。申し訳ございませんでした。

【訂正前】 二ツ森淑実校長（天間林小学校）

↓

【訂正後】 二本柳淑実校長（天間林小学校）

見守り
新鮮情報

私たちの生活の中にはたくさんの消費トラブルの種が潜んでいます。
困ったときは、消費者ホットライン（☎188）にご相談ください。

トラブル例1

断っているのにしつこい勧誘電話は法律違反です

【事例1】 毎日のように「何にでも効く」という健康食品の勧誘電話がかかってくる。あまりにしつこいので購入を承諾してしまった。届いたサプリを飲んでみたが効果もないし、金額も約11万円と高額だ。年金生活で支払いも厳しく、解約したい。（80歳代）

【事例2】 お得な電気料金のプランがあると電話がかかってくる。現在の契約業者や家族構成を聞かれるが、それには答えず「必要ない」と言っているのに、何度も電話がある。電話が来ないようにしてほしい。（80歳代）



ひとこと
助言



☆はっきり断っているのに、事業者が再度勧誘の電話をすることは、特定商取引法で禁止されています。しつこい事業者には、法律違反であることを伝え、きっぱり断りましょう。

☆迷惑電話対策機能が付いた電話や留守電機能を活用して、知らない人からの電話にはすぐに出ないことも、しつこい勧誘電話対策として有効です。

☆断り切れず購入しても、クーリング・オフ等ができる場合があります。

トラブル例2

親しい仲間同士のつながりを利用したマルチ取引の勧誘に注意



自分も参加している身体障がい者のグループの知人夫婦から久しぶりに会おうと喫茶店に呼び出された。来るとは知らなかった別の障がい者の知人から健康食品のマルチ取引を勧誘された。二人だけ紹介すればすぐにお金が入るといふ。「お金がないと」何度も断ったが、知人夫婦が支払いを立て替えてくれるというので、断り切れず自宅で契約した。返品解約したい。（50歳代）

ひとこと
助言



☆友人や知人を勧誘して書き手を増やしていくマルチ取引の勧誘が障がい者同士のつながりを利用して行われているケースがみられます。

☆「人を紹介すれば報酬が得られる」「月〇〇万円稼げる」などの説明をうのみにせず、事業者の実態やもうけ話の仕組み、解約方法等をよく確認しましょう。

☆被害の早期発見や拡大防止のためにも、家族や周囲の人は変わった様子がないかなど日ごろから気を配りましょう。

後期高齢者医療被保険者のみなさまへ

高額療養費（外来年間合算）について

令和4年8月1日から令和5年7月31日までの1年間で後期高齢者医療被保険者証の窓口負担割合が1割の方に高額療養費（外来年間合算）が支給されます。対象期間中に外来診療で支払った自己負担額が、年間上限額である144,000円を超えた場合、その超えた分が高額療養費として支給されます。

※高額療養費（外来年間合算）の対象者にのみ、通知書および申請書が送付されますので町民課または支所庶務課にて申請してください。

申請に必要なもの

- ・支給申請書
 - ・高額療養費（外来年間合算）の支給申請について（お知らせ）
 - ・保険証（被保険者証）
 - ・個人番号（マイナンバー）が分かるもの（通知カードまたはマイナンバーカード）
 - ・本人確認書類（官公庁発行、発給の顔写真付き身分証明書など）
 - ・印鑑（申請者と受領者が異なる場合）※認印可
 - ・通帳（コピー可）等口座情報の分かるもの
- ※被保険者が亡くなっている場合は受領申立書の提出が必要です。（事前に提出している場合は不要。）
 ※被保険者以外が申請する場合は委任状が必要です。
 ※対象期間中に青森県後期高齢者医療制度以外の医療保険への加入歴があり、自己負担額がある場合は、その医療保険の自己負担額証明書が必要です。

○問合せ先 町民課 ☎68-2112

青森県後期高齢者医療広域連合 ☎017-721-3821

七戸町子ども・子育て世帯応援金（子ども一人当たり30,000円）について

七戸町では、食料費や光熱水道費等の物価高騰に直面する全ての子育て世帯を応援することを目的として、平成17年4月2日から令和6年2月29日までに生まれた子どもを養育する方に、子ども一人当たり30,000円を支給します。

令和5年11月分の児童手当を七戸町から受給する方には、令和5年12月末に児童手当を受け取っている口座へ振込します。なお、高校生分は申請が必要です。

その他の方は「青森県子育て世帯応援金給付事務センター」へ申請が必要です。詳細が決まり次第順次、町のホームページ等でお知らせします。



町ホームページ

○問合せ先 青森県子育て世帯応援金給付事務センター ☎0120-467-073
 こどもみらい課 ☎58-7622

放送大学 入学生募集のお知らせ

出願期間は令和6年3月12日まで

放送大学では、2024年4月入学生を募集しています。入学試験がなく、「学びたい」という気持ちがあれば、誰でも入学できます。

受講から単位認定試験までオンラインでできますので、「いつでも」「どこでも」、自分のライフスタイルに合わせて学ぶことができます。

資料を無料でお送りしますので、お気軽に青森学習センター（☎0172-38-0500）または八戸サテライトスペース（☎0178-70-1663）までご請求ください。

詳しくは、放送大学ウェブサイトをご覧ください。（<https://www.ouj.ac.jp>）



県税部にお越しになる皆様へのお願い(窓口受付時間の変更)

公金の適切な管理及び時間外勤務の縮減等の観点から、県内各地域県民局県税部（東青地域県民局県税部青森分室および八戸市駐在を除く。）の窓口受付時間を次のとおりとさせていただきます。

皆様にはご不便をおかけしますが、どうかご理解とご協力をお願いいたします。

窓口受付時間 午前8時45分から午後5時まで **開始時期** 令和6年1月4日(木)から

※電話でのお問い合わせについては、窓口受付時間変更後も、午前8時30分から午後5時15分まで受付します。

○問合せ先 上北地域県民局県税部 ☎22-8111（代表）
☎23-4241（直通）

就学援助制度 新入学児童生徒学用品費 入学前支給の申請受付について

令和6年4月に七戸町立小・中学校に入学される子どもがいる家庭で、経済的な理由により就学援助を必要とする保護者の方を対象に、就学援助費のうち「新入学児童生徒学用品費」を子どもの入学前に支給します。

対象者

- ・児童扶養手当を受給している方
- ・町民税が非課税世帯の方
- ・その他経済的に困りの方（世帯の収入により援助できない場合があります）

必要書類

- ・申請書（教育委員会、各学校に用意しています）
- ・児童扶養手当証書の写し（受給者のみ）
- ・遺族年金または障害年金の支給額がわかる書類（受給者のみ）

申請期限 令和5年12月20日(水)

※小学校へ入学される子どもの保護者は教育委員会学務課へ、中学校へ入学される子どもの保護者は在籍する小学校へ申請してください。

○問合せ先 子どもが小学校へ入学する場合：学務課 ☎62-9701
子どもが中学校へ入学する場合：在籍する小学校

就学指定校の変更を希望される保護者の方へ

七戸町教育委員会では、規則により小・中学校の就学校を指定しています。しかし、次のような事情などで指定された学校への就学が困難な場合は、就学校の変更が認められることがあります。変更を希望される保護者の方は、学務課へお問い合わせください。

- 学期・学年途中で転居または1年以内に転居予定がある場合
- 指定校に入級する特別支援学級がない場合
- 心身の故障や疾患のため指定校への通学が困難な場合
- いじめ、不登校など学校生活の状況により指定校での就学が困難な場合
- 指定校に希望する部活動がない場合
- 共働きなど家庭の事情により下校後の保護に欠ける状態であり、希望校の近くに保護先が確保されている場合
- 兄弟姉妹と同一の学校での就学を希望する場合

○問合せ先 学務課 ☎62-9701

令和6年度七戸町奨学資金貸付事業

人材育成を目的として、大学や専門学校等に修学する方で奨学資金の借入れ希望者を対象に、令和6年度奨学金貸付事業の受け付けを開始します。

受付期間 令和5年12月11日(月)～令和6年3月11日(月)

※(土)・(日)・(祝)・年末年始を除く

受付場所 学務課 (郵送不可)

資格 1年以上七戸町に住所を有する方で、令和6年4月1日以降、大学、短大、高等専門学校(4年生以上)または専門学校に在学する方

貸付金額 入学一時金 50万円以内(令和6年4月に1回のみ)

月 額 4万円以内(令和6年4月からの修学期間中)

※専門学校は入学一時金のみ

申請方法 ①奨学金貸付申請書／②合格通知書または入学許可証の写し(在学している方は在学証明書)※後日提出可／③令和5年度の所得証明書(父・母・本人(所得がある場合))／④住民票(世帯全員分)／⑤保証人の住民票(本人分)／⑥成績証明書(1年生から申請時までの成績)を持参のうえ、学務課へお越しください。

その他 決定・不決定の通知は郵送により令和6年3月中旬にお知らせします。

詳しくは、町ウェブサイト (<https://www.town.shichinohe.lg.jp/gyosei/gakusyuu/post-328.html>) をご覧ください。

○問合せ先 学務課 ☎62-9701

10月からインボイス制度が始まりました！

インボイス相談会を開催しています！予約はお早めに！

免税事業者の方は影響が大きいです。早めの相談を！

開催日 ①12月8日(金) ②12月20日(水)

10:10～/13:10～

開催場所 十和田税務署(十和田市西二番町14-12 十和田奥入瀬合同庁舎会議室)

○連絡先 【事前予約が必要です】十和田税務署法人課税第一部門 ☎23-3997(直通)

野生鳥獣の捕獲について

野生鳥獣の捕獲および鳥類の卵の採取は鳥獣保護管理法(鳥獣の保護および管理並びに狩猟の適正化に関する法律)により、原則として禁止されています。また、違法に野生鳥獣を捕獲したり飼育した場合は、法律により罰せられます。

●生活環境や農林水産業に被害を与える鳥獣の捕獲

生活環境、農林水産業等について野生鳥獣による被害等が生じている場合には、市町村長の許可を受けて、当該野生鳥獣を捕獲することができます。役場にご相談ください。

○問合せ先 農林課 ☎68-2116

七戸町地域計画策定に向けた「座談会」について

町では、地域農業の将来の在り方や農地の集約・集積化の方針など地域農業の維持・発展、将来の農地利用を明確化する「地域計画」の策定を進めております。

地域計画の策定に際し、地域の皆さまとともに策定に向けた話し合いを行うため、各地域で「座談会（協議の場）」を開催します。

今後の地域農業について考える重要な場ですのでご参加くださいますようお願いいたします。

なお、座談会は基本的に地域毎に開催します。

今年度は2回の開催を予定しており、2回目の日程はあらためてお知らせします。

①地域について

町では、7地域に分けて地域計画を策定する方向で進めております。

各地域は、所有または耕作している字名で区分しています。

②対象者について

七戸町に農地を所有している方または耕作している方が対象となります。

日程表をご確認いただき、所有または耕作している全ての地域の座談会にご参加ください。

なお、該当する地域で将来的に耕作を希望する方も、対象地域の座談会に参加できます。

③開催日程について

※座談会日程表をご覧ください。

〈七戸町地域計画 第1回 座談会日程表〉

	地域名	地域区分（所有又は耕作している対象字名）	開催日時	開催場所
1	天間林地区 1班	内ノ沢、尾山頭、金沢平、上志多、上平、北天間館、栗ノ木沢、五庵ノ下、淋代、下夕川原、志茂川原、下志多、蛇喰、白石、李川原、堰代、坪川原、天間館大沢、天間館寒水、中天間館、菩提木、向川原、柳平、東天間館	12月11日(月) 午後6時00分	中央公民館 1階 大ホール 住所：七戸町字森ノ上210
2	天間林地区 2班	家ノ前、市ノ渡、古和備、作田道、疍、疍崎、疍平、下モ川原、下鳥谷部、白岩、堰根、底田、高井名、手代森、天間館倉越、十枝内、鳥谷部、中鳥谷、中野、橋ノ上、細松、松ヶ沢、夏間木、道ノ上、道ノ下、向中野川向、森ノ上	12月12日(火) 午後6時00分	中央公民館 1階 大ホール 住所：七戸町字森ノ上210
3	天間林地区 3班	家ノ裏、家ノ上、家ノ下、家ノ志茂、猪ノ鼻、後平、大川向、大平、上川原、川端、小川向、小田下、小田平、小又、卒古沢、館ノ下、館向、天間館荒谷、天間館前川原、根間手、野崎狐久保、原久保、舟場向川久保、南館向、森ヶ沢、森ノ下、築場川原、渡向	12月13日(水) 午後6時00分	中央公民館 1階 大ホール 住所：七戸町字森ノ上210
4	天間林地区 4班	赤川向、姥沢、榎林家ノ後、榎林家ノ前、榎林小川向、榎林中田、榎林古屋敷、榎林前田、夷堂、大渡、貝塚家ノ前、上田坪、川口、皂、竿打川原、坂ノ外、地藏堂、柴館道ノ下、下田坪、李沢家ノ後、李沢家ノ前、李沢道ノ下、堰合、堰添、千刈道ノ上、千刈道ノ下、卒古沢南平、塚長根、附田家ノ前、附田川目、附田向、寺沢前、中軸太田嶋、中軸長沢下、中軸花松下、中軸番屋、中軸東道添、中軸村ノ上、沼頭、沼尻、野崎、野崎揚地北、野崎境田、野崎樋場、野崎前平、野崎森ノ下、橋向、鉢森平、花松林ノ根、二ツ森家ノ後、二ツ森家ノ表、二ツ森家ノ下、堀切、前左野	12月14日(木) 午後6時00分	中央公民館 1階 大ホール 住所：七戸町字森ノ上210
5	七戸地区 5班	荒熊内、上ノ山、上屋田、後川原、宇道坂、海内、上町野、伏花、大池、大沢、太田、太田野、大林、貝ノ口、影津内、倉越、作田、笹田、笹田川久保、七戸、館野、立野頭、天神林、天王、十役野、豊間内、中軸、中屋敷、夏焼、西上川原、野統、東槻木、膝森、寒水、不動向、蛇坂、前川原、向田、和田、和田下	12月18日(月) 午後6時00分	柏葉館 1階 多目的ホール 住所：七戸町字七戸22-8
6	七戸地区 6班	荒屋、唐松、川去、賽ノ神、下見町、槻木沢、寺下、寺下山、長久保、中田、中村、沼ノ沢、野左掛、野左掛山、見町、渡ノ上		
7	七戸地区 7班	有田沢、銀南木、小山川原、鍛冶林、倉岡、小川口、左組、桜田、清水頭、治部袋、西野、高屋敷、鶴打田、鶴児平、道地、西槻木、萩ノ沢、八幡下、八栗平、八ヶ田、八尺堂、放森、古屋敷、別曾、前田、馬門川原、都平、向平、薬師平、矢倉、山館、山屋	12月19日(火) 午後6時00分	柏葉館 1階 多目的ホール 住所：七戸町字七戸22-8

○問合せ先 農林課 ☎68-2116 / 農業委員会事務局 ☎68-2967

水道管の凍結・破裂にご注意ください

これからの時期は、水道管が凍結する恐れがあります。気温が低いとき、引っ越し等で長期間水道を使わないときは水抜きをしましょう。

水抜き栓の操作方法（水を出すときは水抜き操作の逆手順で行います）

1. 蛇口を開き、水抜き栓を最後まで閉める
2. 蛇口のハンドルを全開にする
3. 蛇口に手を当て、吸い込まれる感覚があれば水抜き完了

※水抜き栓の設置場所は、床下や流しの下など建物によって異なります。電動式自動水抜き栓での水抜きをする方は、取扱説明書をご覧ください。

水道が凍ったとき

1. 暖房器具で室内をゆっくり暖める
 2. 蛇口のハンドルを回さずにタオルなどを巻き、その上からぬるま湯をゆっくりかける
- ※熱湯をかけると蛇口が破損する場合があります。



町ウェブサイト

破損・破裂したとき

下記の指定給水装置工事事業者を確認し、修理依頼をしてください。

七戸町指定給水装置工事事業者名簿（町内、R5.11.7 現在）

業 者 名	住 所	電話番号
石田電気工業株式会社	七戸町字宇道坂9-5	62-2426
石田産業株式会社	七戸町字野崎狐久保106-226	62-2103
株式会社 三輪建設	七戸町字笹田7	62-6111
中野電気	七戸町字舘野53-3	62-4472
株式会社 シンコー	七戸町字笹田36-10	62-4518
東北燃料 有限会社	七戸町字七戸284	62-2844
千葉電気	七戸町字荒熊内67-539	62-9673
田中土木株式会社	七戸町字鶴児平115	62-6501
有限会社 日の出設備工業	七戸町字十枝内40	68-2367
有限会社 三光電気	七戸町字森ヶ沢198-1	68-3093
有限会社 佐野水道設備 七戸支店	七戸町字太田128-43	62-2669
有限会社 エムティー通信	七戸町字十役野1-20	62-6982
長澤電気	七戸町字中岫長沢下80-2	68-3995
東住設	七戸町字道ノ上59-1	68-4742
株式会社 工藤組	七戸町字後平150-62	68-3111
有限会社 十枝内電気	七戸町字森ヶ沢219	68-2122
株式会社 小又建設	七戸町字森ノ上100-1	68-3710
有限会社 石上建設	七戸町字小又14	68-4430
株式会社 ダイワ興業	七戸町字金沢平405-6	68-2421
株式会社 ツクダ建設	七戸町字附田川目51-4	68-2900
アクア 向中野紀光	七戸町字橋ノ上150-1	68-4336
小坂興業株式会社	七戸町字鉢森平181-105	68-3400

○問合せ先 上下水道課 ☎62-6243

新着図書情報

■12月の休館日…28日(木)～31日(日)

この他の新着図書はこちら

<https://www.town.shichinohe.lg.jp/>



【七戸中央図書館】

問合せ先 ☎62-2119

【七戸中央公民館図書室】

問合せ先 ☎68-2920

君が手にするはずだった黄金について

／小川 哲(著)



片桐は高校の同級生。怪しげな情報商材を売りつけていたが、今や有名な投資家。ある日、片桐のブログが炎上しはじめ…。「僕」が怪しげな人物たちと遭遇する6つの連作短編集。

なれのはて

／加藤 シゲアキ(著)



テレビ局員・守谷京斗は、吾妻李久美から祖母の遺品である絵を使って「たった一枚の展覧会」を企画したいと相談され、絵を描いた謎の画家の正体を探り始める。すると、秋田のある一族が暗い水の中に沈めた業に繋がりに…。

農業科高校 中学生のキミと学校調べ

／大浦 佳代(著)



農業関係の学科以外にも、食や生活にかかわる学科、造園や土木にかかわる学科など幅広い学科がある「農業科高校」。その勉強内容・行事・卒業後の進路などを、教員や生徒、卒業生へのインタビューを交えて紹介する。

宮沢賢治のことばと人生

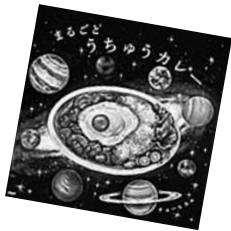
／栗原 敦(監修)



ほんとうのさいわいは一体なんだろう。幼いころから石や自然が好きで、生きとし生けるものの幸福を願った作家・宮沢賢治の20のことばとエピソードを紹介。クイズ、関連する人物や時代がわかる解説も収録。

まるごとうちゅうカレー

／チョーヒカル(作・絵)



太陽、火星、金星、土星、地球、海王星…。宇宙にうかぶいろんな惑星をつかって、まるごとうちゅうカレーを作っちゃおう！発想の転換力・想像力を育む新感覚の食べ物(?)絵本。

しろくまきょうだいのクリスマス

／serico(え)、たきの みわこ(ぶん)



明日はクリスマス。素敵なクリスマスのために、お兄ちゃんのポールは準備に大はりきり。でも、弟のノエルは途中でどこかへ行ってしまい…。クリスマスのごちそうレシピ付き。

始まりは子らの太鼓や文化祭
高田美津子

山眠る赤きべべ着て野の地蔵
川村亜輝子

葛沼や金秋誇る朝の景
盛田恵津子

古傘を忘れて戻る片時雨
高田亮子

野葡萄の七色変化風に舞ふ
天間スエ

白鳥来薪ひと棚の監視小屋
工藤敦子

合唱の公民館や初時雨
森野弘美

時雨るるや土手半町を小走りに
高井ユカ

七戸俳句会

俳句



明治帝のお野点跡の丘にして
野辺地湾見ゆ街並み見ゆる
佐藤悠一

風の過ぎたる庭に何事も
なかりしごとく咲く百日草
听崎アイ子

秋晴れに爆音轟く空見上げ
愁訴の民の無事祈りたり
原信子

目玉焼きだ卵焼きだと言ひ合ひて
五十年添ふ老いは等しく
高田洋子

てんまはやし短歌会

ショーケースに飾られていたスニーカー
雨の道行くわれを守りぬ
市ノ渡つま子

温泉に心も洗う秋の午後
今のしあわせ静寂のなか
宮沢崇子

黒い靴デパートめぐり求めしも
出番がなくて値札のままに
橋本都志子

枝豆の粒をよりつつ思う秋
色よく茹でて乾杯用に
小原璋子

七戸群青短歌会

短歌

募集・イベント情報

町営住宅入居者募集

募集住宅（家賃は所得により個人差があります。）

①蛇坂団地6-1号 (字蛇坂57番地92)	建設年度 間 取	令和2年度 木造平屋（1棟2戸）1LDK（6・10LDK）	家賃 約14,700円～21,900円
②蛇坂団地7-2号 (字蛇坂57番地12)	建設年度 間 取	令和3年度 木造平屋（1棟2戸）2LDK（6・6・13.6LDK）	家賃 約20,400円～30,400円
③倉越団地1-C号【2階部分】 (字倉越4番地1)※共益費あり	建設年度 間 取	平成11年度 木造2階（1棟4戸）3DK（6・6・8・8DK）	家賃 約21,500円～32,000円
④倉越団地4-C号【2階部分】 (字倉越4番地1)※共益費あり	建設年度 間 取	平成11年度 木造2階（1棟4戸）2DK（6・6・8DK）	家賃 約17,100円～25,400円
⑤倉越団地6-A号【1階部分】 (字倉越4番地1)※共益費あり	建設年度 間 取	平成12年度 木造2階（1棟4戸）3DK（6・6・8・8DK）	家賃 約21,700円～32,300円
⑥倉越団地6-D号【2階部分】 (字倉越4番地1)※共益費あり	建設年度 間 取	平成12年度 木造2階（1棟4戸）3DK（6・6・8・8DK）	家賃 約21,700円～32,300円
⑦協和団地2-1号 (字森ノ上111番地2)	建設年度 間 取	平成8年度 木造平屋（1棟2戸）3LDK（8・6・6・12.5LDK）	家賃 約18,400円～27,400円
⑧協和団地2-2号 (字森ノ上111番地2)	建設年度 間 取	平成8年度 木造平屋（1棟2戸）3LDK（8・6・6・12.5LDK）	家賃 約18,400円～27,400円
⑨協和団地4-2号 (字森ノ上111番地2)	建設年度 間 取	平成8年度 木造平屋（1棟2戸）2LDK（8・7・18LDK）	家賃 約17,200円～25,600円
⑩ききょう団地3-3号 (字森ノ上87番地1)※共益費あり	建設年度 間 取	平成5年度 木造2階（1棟4戸）2LDK（8・6・12LDK）	家賃 約16,900円～25,200円
⑪ききょう団地11-1号 (字森ノ上87番地1)	建設年度 間 取	平成14年度 木造平屋（1棟2戸）3LDK（6・5・5・10.2LDK）	家賃 約15,400円～23,000円
⑫中野団地2-1号 (字中野96番地)	建設年度 間 取	平成13年度 木造平屋（1棟2戸）3LDK（6・6・5・12LDK）	家賃 約15,100円～22,600円
⑬花松団地2号 (字花松林ノ根13番地3)	建設年度 間 取	平成20年度 木造平屋（1棟2戸）3LDK（5.5・6・6・12.5LDK）	家賃 約17,800円～26,600円
⑭二ツ森団地7号 (字二ツ森家ノ表97番地)	建設年度 間 取	平成12年度 木造平屋（戸建）2LDK（6・6・8LD・4.5K）	家賃 約13,600円～20,300円
⑮長下団地5-1号 (字中野105番地3)	建設年度 間 取	平成15年度 木造平屋（1棟2戸）1LDK（6・10.7LDK）	家賃 約10,900円～16,300円
⑯榎林団地1-2号 (字塚長根9番地1)	建設年度 間 取	平成17年度 木造平屋（1棟2戸）3LDK（4.5・4.5・6・12.2LDK）	家賃 約16,400円～24,400円

募集期間 12月1日(金)～15日(金) 8:15～17:00（土・日・祝日除く）

入居予定日 令和6年1月中旬～1月下旬予定

敷金 入居家賃3か月分

選考方法 選考委員会にて審査のうえ決定します。

申込方法 建設課へご来庁ください。

入居者資格 ①規定された所得（概ね月15.8万円）以下であること。

※高齢者・障がい者・子育て（未就学児童がいる世帯）世帯等については概ね月21万4千円以下であること。→上記に該当となるかは建設課へお問い合わせください。また、該当した場合、所得によって上記の家賃より高くなる場合がありますのでご了承ください。

②連帯保証人がいること

③原則として、税金等公的支払の滞納のある方、持ち家のある方は申込みできません。

※詳細については、七戸町ウェブサイト（<https://www.town.shichinohe.lg.jp>）をご確認いただくか建設課までお問い合わせください。

問合せ先 建設課 ☎62-6244

募集・イベント情報

令和5年度自衛官等受験者募集

試験内容・試験会場などは電話でご確認ください。

種目	資格	受付期間	試験日	処遇(令和4年4月現在)	試験場所
自衛官候補生 (任期制)	18歳以上33歳未満の方	通年	別途各人に連絡	【初任給】 月額:184,300円(高卒) 月額:193,900円(大卒)	別途各人に 連絡
陸上自衛隊 高等工科学校 生徒	推薦 男子で中卒(見込含)17歳未 満の成績優秀かつ生徒会活動 等に顕著な実績を修め、学校 長が推薦できる者	10月1日(日) } 12月1日(金)	令和6年1月6日(土) ~8日(月) ^{*1}	【生徒手当】 月額:106,900円	
	一般 男子で中卒(見込含)17歳未 満の者	10月1日(日) } 令和6年1月5日(金)	(1次試験) 令和6年1月13日(土)・14日(日) ^{*1} (2次試験) 令和6年1月25日(木)~28日(日) ^{*1}		

※1 試験日については、いずれか1日を指定されます。

問合せ先 自衛隊青森地方協力本部 三沢募集案内所 ☎53-1346

青い森林業アカデミー 令和6年度研修生募集

青森県では、令和3年4月にスタートした「青い森林業アカデミー」について、第4期目となる令和6年度研修生を募集しています。

申請資格 県内で林業への就業を希望し、研修受講時において18歳以上43歳以下の方

募集人員 9名以内(応募状況により変更あり)

受講料 118,800円/年

研修拠点 県産業技術センター林業研究所 研修棟
(東津軽郡平内町大字小湊字新道46-56)

取得できる資格 チェーンソー操作や車両系建設機械
運転など 計6種類

研修終了後の就業先 ①地域の森林を管理する森林組合
②植栽や下刈、伐採などの林業を営む会社等

給付金制度 安心して研修に専念できるよう、年間最大
142万円を給付する制度があります。

詳しくは、県HP：<http://www.pref.aomori.lg.jp/sangyo/agri/academy.html>または、下記までお問い合わせください。

問合せ先 青い森林業アカデミー ☎017-763-4022
青森県農林水産部林政課 ☎017-734-9507

令和6年度三沢基地モニター募集

航空自衛隊三沢基地は、基地周辺住民の方々で自衛隊や三沢基地に関心がある方を対象に各種行事および基地見学などを通じ、ご意見およびご要望をお聞きするために三沢基地モニターを募集します。

募集対象者 三沢基地周辺市町村に在住されている方

募集定員 5名

委嘱期間 令和6年4月から令和8年3月まで

主な活動内容 ①基地内および職場見学(平日、1~2
カ月に1回程度)

②航空機体験搭乗

③アンケート調査およびモニター会議

④基地主催各種行事へのご招待

注意事項 国会議員および地方公共団体の議会の議員ならびに常勤の国家公務員および地方公務員は、三沢基地モニターになることはできません。

申込方法 はがきに、住所/氏名/生年月日/職業/電話番号を明記のうえ、下記宛に送付

申込締切 令和6年1月19日(金)必着

問合せ先 航空自衛隊三沢基地渉外室広報班

☎53-4121 内線3053

〒033-8604 三沢市後久保125-7

第3航空団司令部渉外室

七戸町営スキー場 季節雇用従業員募集

募集人数 4名(期間中随時募集)

就業期間 12月下旬~令和6年3月上旬(積雪量によって変わります)

就業場所 七戸町営スキー場

問合せ先 南部縦貫(株) ☎62-2131(平日8:00~17:00) ※(土)・(日)・(祝)を除く

募集・イベント情報

令和6年 新年祝賀会を開催します

- 日時 令和6年1月4日(木) 17:00から
 場所 柏葉館
 会費 4,000円(当日会場で受付します。お釣りのないようお願いします。)
 バス送迎 天間林地区の参加者を対象に送迎バスを準備しております。
 行きは七戸中央公民館16:20発、帰りは柏葉館18:30頃発の予定です。
 参加申込 ・どなたでも参加することができます。なお、各種団体等の役職の方には個別に通知しています。
 ・準備の都合がありますので、参加を希望される方は12月15日(金)までに総務課まで申し込みください。
 その他 立食形式となります。
 問合せ先 総務課 ☎68-2111

令和6年七戸町二十歳のつどいのお知らせ

- 日時 令和6年1月7日(日)
 受付12:00~/記念撮影13:00~/式典13:30~
 場所 七戸中央公民館
 対象者 平成15年4月2日~平成16年4月1日生まれの七戸町在住者および在住したことのある方
 ※町内中学校卒業生、町内在住の方には往復ハガキでご案内しましたが、届いていない方で出席を希望される場合は、七戸中央公民館までご連絡ください。
 問合せ先 七戸中央公民館 ☎68-2920

クリスマスコンサート開催

航空自衛隊三沢基地は、今年もクリスマスコンサートを開催いたします。皆さまのご来場をお待ちしております。

- 日時 12月16日(土)
 第1部「お子様と一緒に楽しめる
 クリスマスコンサート」
 開場 12:30~
 公演 13:30~14:10
 第2部「クリスマスナイトコンサート」
 開場 16:00~
 公演 17:00~18:30
 ※第2部につきましては、小学生未満のご入場はご遠慮ください。
 場所 三沢市公会堂大ホール ※入場は無料です。
 問合せ先 航空自衛隊第3航空団渉外室広報班
 ☎53-4121 内線3053

ニツ森貝塚ボランティアガイドの会
おもてなし活動のお知らせ

ニツ森貝塚ボランティアガイドの会では、七戸十和田駅にて、ニツ森貝塚の魅力を帰省客や駅利用者へアピールする活動を行います。ぜひ、帰省するお友達やご家族にお伝えください。


観光交流センターホールには、クイズコーナーやフォトコーナーを設置！待ち合わせの間にお楽しみください。また、数量限定でオリジナルクリアファイルの配布も行います！

- 日時 12月28日(木) 10:00~15:00
 会場 七戸十和田駅
 主催 ニツ森貝塚ボランティアガイドの会
 問合せ先 ニツ森貝塚館 ☎68-2612

屋根・外壁の
 塗装のプロに
 お任せください!!

たいしん
 株式会社 太信塗装店
 ☎0176-62-2387
 七戸町字七戸59-17

創業47年の七戸町のペンキ屋です！
 令和6年春の早期予約割引を実施中！
 早期予約でお得に塗りましょう！
お見積り無料！広報を見たとお伝え下さい！


南部縦貫株式会社
正社員募集

- 募集人数 2名
 就業場所 中部上北清掃センター
 詳細は下記まで
 問合せ先 南部縦貫(株) ☎62-2131
 (平日8:00~17:00)
 ※(土)・(日)・(祝)を除く



ぐるっとNAVI上十三・十和田湖広域定住自立圏情報

アーツ・トワダ ウィンターイルミネーション／十和田市

日時 12月15日(金)～令和6年2月14日(水) 16:30～21:00
初日は17:50から点灯式を開催します。

場所 十和田市現代美術館アート広場

内容 青く輝く光の絨毯と、いつもと違った表情を見せるアート作品をお楽しみください。

問合せ先 十和田市商工観光課 ☎51-6772



上十三・十和田湖広域定住自立圏 男女共同参画講演会「男女共同参画」を知る／十和田市

日時 12月20日(水) 13:30～15:00

場所 十和田市民交流プラザ「タワーレ」

内容 「女の人って、これ以上強くなる必要あるの(笑)」 「昔は『女は家庭、男は仕事』だったけど、今は『女は家事・育児・仕事、男は仕事だけ?』」「『男女共同参画』って『男らしさ』『女らしさ』を否定してるの?」など、日頃「男女共同参画」に対して感じている疑問を解消してみませんか。

問合せ先 十和田市総務課 ☎51-6702 FAX22-5100



冬の奥入瀬渓流水瀑ツアー／十和田市

日時 12月15日(金)～令和6年3月10日(日)(※除外日あり。コースにより異なります。)

場所 ・コース①十和田市街地発着 冬の奥入瀬水瀑ナイトツアー
・コース②七戸十和田駅発着 冬の奥入瀬ネイチャーガイドツアー (昼運行)
・コース③十和田湖温泉発着 冬の奥入瀬水瀑ナイトツアー

内容 今年も水瀑ツアーの季節がやってきました! 冬の奥入瀬渓流を楽しめる三つのコースを設定し、夜は幻想的なライトアップ、昼は白銀の世界をご覧くださいことができます。全コースにネイチャーガイドが同行し、奥入瀬の森についてご案内いたします。

問合せ先 一般社団法人十和田奥入瀬観光機構
☎24-3006(9:00～17:00)



戸籍の窓口

10月・11月

◎お誕生おめでとうございます

子ども 母親 住所

高田 咲良ちゃん 稚 尋さん 蛇坂

高田 柚良ちゃん 美 結さん 榎林3

●お悔やみ申し上げます

小林 義博さん 49歳 影津内

寺澤 義雄さん 91歳 東槻木

山田 アキ子さん 87歳 七戸

佐々木 ケイ子さん 79歳 宇道坂

山本 末太郎さん 98歳 荒熊内

山谷 ウメ子さん 95歳 高屋敷

和田 等さん 78歳 上屋田

山田 スンさん 100歳 沼ノ沢

中村 次郎さん 90歳 道ノ上

蛭名 ツサさん 93歳 曙

佐々木 宏武さん 82歳 森ノ上

十枝内 武美さん 88歳 松ケ沢

附田 則子さん 73歳 十字路

天間 則子さん 67歳 天間2

大鹿 リツ子さん 99歳 下野崎

二ツ森 茂美さん 78歳 二ツ森

気軽にご相談ください。相談無料・秘密厳守・予約不要

行政・人権相談

(人権問題や悩みごと、行政への要望など)

総務課☎68-2111 庶務課☎62-2111

日時 12月6日(水) 9:00～12:00
場所 本庁舎 2階 第1・2会議室
七戸支所 3階 第2会議室
相談員 行政相談委員、人権擁護委員

納期限のお知らせ

町 県 民 税 第4期
国民健康保険税 第6期
介護保険料 第6期
後期高齢者保険料 第6期

納期限(口座振替日) 12月25日(月)

滞納解消に向けた取り組み強化中!

問合せ先 税務課 ☎68-2113
町民課 ☎68-2112

英語を学びながら異文化体験 イングリッシュキャンプ



▲パブゲームについて、講師から説明を受ける生徒たち

11月3日(金)～5日(日)、七戸町国際交流推進事業実行委員会(附田道大会長)は、福島県岩瀬郡天栄村にあるブリティッシュヒルズにてイングリッシュキャンプを実施しました。

イングリッシュキャンプは、外国人との触れ合い、会話を通じて英語でのコミュニケーション能力を養い、他国文化を学び体験することにより、異文化への関心・理解を高めることを目的に実施しているもので、町内在住の中学生10名が参加しました。

参加した生徒たちは、初めは会話が全て英語であることなどから緊張した様子でしたが、外国人講師やスタッフとのやり取りを重ねるにつれて緊張がほぐれ、楽しみながら英語や異文化について学んでいました。

鷹山宇一記念美術館情報

第22回鷹山賞児童作品展/第22回JQA地球環境世界児童画コンテスト優秀作品展

令和6年1月8日(月・祝)まで開催中

青森県内の小中学生に作品を公募する絵画コンテスト「鷹山賞児童作品展」は、本年第22回を迎えます。応募総数451点の力作の中から選出された鷹山賞を頂点とする入賞・入選作品122点をご紹介します。また併せて、世界各国の子供たちに地球環境をテーマに作品を公募した「JQA地球環境世界児童画コンテスト」から優秀作品を70点展覧します。一般財団法人日本品質保証機構(JQA)と国際認証機関ネットワーク(IQNET)が主催するこのコンテストは、次世代を担う子どもたちの環境意識の向上を願って開催されています。是非ご家族皆さままでご来館ください。

12月10日(日)は鷹山宇一先生誕生記念日「遊蝶記」。当日はどなた様も無料でご入館いただけます。

【休館日】 月曜日(1月8日は開館)
年末年始休館 12月29日(金)～1月2日(火)

【開館時間】 10:00～18:00(最終入館17:30)

【入館料】 一般500円、高大学生300円、小中学生無料

【問合せ先】 鷹山宇一記念美術館 ☎62-5858



鷹山賞(小学生の部)
「かっこいいな たねぶた」
坂本 萬俐(千和田市立三本木小学校1年)



鷹山賞(中学生の部)
「森林博物館」
中村 凜子(青森市立沖館中学校2年)

町の統計

令和5年10月31日現在

★人口と世帯

男	6,884人	(- 2)
女	7,493人	(- 5)
計	14,377人	(- 7)
世帯数	6,863世帯	(+ 13)
()内は前月比		

★交通事故

件数	2件	(20件)	<+1>
傷者	3人	(26人)	<±0>
死者	0人	(1人)	<±0>

★町内の火災

建物	1件	(2件)	<±0>
林野・その他	0件	(4件)	<±0>

() 1月からの累計
< > 前年同月との累計比

広報しちのへに広告を掲載しませんか?

かき入れ時などの告知に、広報しちのへ有料広告をご利用ください。申込方法や詳細は企画調整課(☎68-2940)へお問い合わせください。

広告料金	①縦5cm×横18cm	15,000円/月
	②縦5cm×横12cm	10,000円/月
	③縦5cm×横9cm	7,500円/月
	④縦5cm×横6cm	5,000円/月